



大宇陀地域まち協通信①

令和元年度
特集号

政始まち協、第6回桜まつり。

2019/4/13(土)大宇陀政始まちづくり協議会

旧守道小学校で、「えがおでつなごうさくらまつり」をテーマに「第6回桜まつり」を開催しました。地域のお祭りとして定着し、今年は今までで最高の参加がありました。小さな子どもたちがくつろげるよう、キッズコーナーを設け、多くの人に見てもらえるよう展示コーナーもより充実させるなど、随所に工夫があり、参加したみなさんに楽しんでもらいました。



協和まち協、防災訓練。

2019/6/1(土)協和まちづくり協議会

大宇陀の南分署の指導のもと、中河原集会所を会場として防災訓練を開催しました。これから本格的な梅雨の季節を迎えるにあたり、まず、風水害についての防災講話から始まり、救急救命士による心肺蘇生・AEDの講習、屋外で消火器を使った消火訓練が実施されました。この体験を通して、いざという時に備えになれば幸いです。



協和まち協、阿倍野防災センターへ視察研修。

2019/6/22(土)協和まちづくり協議会

協和まち協では、安全安心のまちづくりの一環として自助・共助の防災意識を高めるよう、地域で防災訓練を実施しています。今回の視察研修では、地震体験を中心とし、減災を学ぶことを目的に「大阪市立阿倍野防災センター」へ研修を行いました。特に地震体験での震度7の揺れは、想像以上で、震災の怖さを感じさせられました。これらの体験を通して、改めて防災意識の高まりが育まれた研修会となりました。

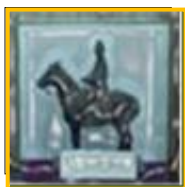


上龍門まち協、地域探訪。

2019/6/23(日)上龍門地域まちづくり協議会

今回、第7回目を迎える地域探訪が、大熊地区で開催されました。見学では、羊を用いて県道の法面を除草する様子や、木喰塚のお地蔵様、御祖神社と戸隠神社、正福寺と薬師堂を訪問しました。集会所では、「おみ」のふるまいがあり、茅葺職人の隅田自治会長からは、「茅葺き」の事例をもとにわかりやすく説明がありました。地域探訪は、私たちが住んでいる地域を改めて見直し、より深く知る機会になっています。





大宇陀地域まち協通信②

令和元年度
特集号

協和まち協、環境美化活動。

2019/6/23(日)協和まちづくり議会

今年度も、環境美化活動として、守ロード・花いっぱい運動を行いました。まち協の役員のみなさんが参加して、地域内の各バス停に設置しているプランターの花の植え替えと清掃作業を行いました。この事業をはじめて3年目になり、役員のみなさんも手慣れた様子で、てきぱきと植え替え作業を行い、このあと、バス停付近の草刈り清掃作業を行いました。



上龍門まち協、視察研修。

2019/6/27(木)上龍門地域まちづくり協議会

三重県玉城町社会福祉協議会が運営する、オンデマンド方式による「元気バス」について視察研修を行いました。玉城町社会福祉協議会は、地域福祉への取り組みとして、「元気バス」を通じた安心・元気な町づくり、高齢者を地域で見守る体制づくり、出かける楽しみをつくる外出支援サービスを通じて、健康寿命を延ばすことに貢献しています。バス運行を受託している当協議会から詳しい説明を受けました。



上龍門まち協、たいけんクラブ。

2019/7/28(日)上龍門地域まちづくり協議会

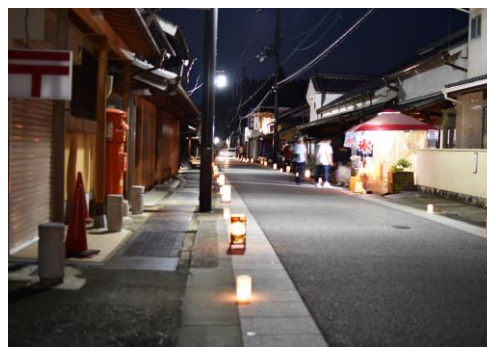
下片岡の地で、夏休みを利用して、小学生・園児と保護者の方が参加して、身近な生き物を探す「たいけんクラブ」が開催されました。当日は、役員を含め30名が参加しました。田んぼでたいけん、川でたいけん、池でたいけん、そして、テントに戻って、みんなで、採ってきた生物の名前や、生態を観察しました。顕微鏡で観察をしたり、実際にさわって体験し、楽しみながら、学習しました。



第20回町並みライトアップ、ほんのりあんどん。

2019/8/22～24 宇陀松山まちづくり協議会、うだアニマルパーク

8月22日(木)から24日(土)に、松山重伝建地区を中心にライトアップが開催されました。町屋や神社、店などを照明器具やあんどんを使って照らされて、心落ち着ける、いい雰囲気になっていました。また、作品の展示や屋台、演奏会などが行われました。うだアニマルパークでは、23、24の両日、約四千個のカップろうそくを点灯する「ほんのりあんどん」が開催されました。





大宇陀地域まち協通信③

令和元年度
特集号

政始まち協、防災訓練。

2019/8/24(土)大宇陀政始まちづくり協議会

もしもの時に自分や大切な人を守るため、出来ることを身につけておくことを目的に毎年開催しています。宇陀消防署員の皆さんによる、救急時(火災・急病人)の通報要領とAED・心肺蘇生の講習、地元消防団の指導による煙体験・消火器の使い方を受講しました。災害が起こってから、どうすればいいのか。訓練をして実際に経験しておくことは重要です。そのためにも今回の防災訓練は、とてもいい機会になっています。



第4回協和ふれあいまつり。

2019/9/16(日)協和まちづくり協議会

大宇陀人権交流センターにおいて、世代間交流と活性化を目指して協和ふれあいまつりが行われました。今回は、ゆったりと楽しんでもらえるように配慮して、特設舞台と観客席を設けました。舞台では、各団体が演技などを披露するとともに周辺で店を出して、多くの方に楽しんでもらいました。まち協では、自分たちの地域は自分たちでつくるという考えのもと世代を超えた地域づくりに取り組んでいきます。



松山南自主防災訓練。

2019/9/23(月)宇陀松山まちづくり協議会

松山南地域の指定緊急避難場所となっている大宇陀中学校体育館を会場に防災訓練が開催されました。合図とともに体育館へ避難訓練開始、そのあと三班に編成し、宇陀消防署員の方々により、人工呼吸などを含むAED操作、三角巾での止血や骨折固定時の応急処置、簡易担架の作り方と搬送要領についての実践指導及び体験をしました。南松山自主防災会は、地域の特性に応じた防災体制の確立を目指しています。



本郷ふれあい体育大会。

2019/10/13(日)本郷まちづくり協議会

恒例イベントの「本郷ふれあい体育大会」を開催しました。「子どもから高齢者まで一緒に、のびのびと、親睦と健康増進を図る」をテーマに、楽しく参加できるように工夫したプログラムのもと、「健康ふれあいパブリカ体操」「パン食って競争」「借り物競争」などで、みんなで大会を楽しみました。今後も継続し、よりよい「本郷」を目指してがんばっていきます。





大宇陀地域まち協通信④

令和元年度
特集号

「奈良・町家の芸術祭」はならあと 2019。

2019/10/18-20&25-27(金-日)宇陀松山まちづくり協議会

10月18日から20日と、25日から27日の6日間にわたり「はならあと 2019」が開催されました。町家の芸術祭として、若手の芸術家が演劇や音楽などの作品を披露しました。また、イタリアから彫刻家も参加して、たくさんの人たちが芸術を楽しんでいました。旧喜楽座（右写真）では、開催式典と演劇があり、旧尚文堂では、教科書カフェを、旧四郷屋では、トークライブが催されました。



宇陀松山華小路。

2019/10/19(土)ー20日(日)宇陀松山まちづくり協議会

ダリアの球根生産量が日本一の奈良県、その産地が宇陀になります。大宇陀上（かみ）から下出口（しもでぐち）にかけて東西に伸びる小路（幅2m、延長40m）にダリアの花を敷き詰めるイベント、宇陀松山華小路は、今年で11回目になります。この花を並べる作業から解体する過程で、作業や行事に参加する地元の方と来訪者の間に、ダリアの花を介した交流が生まれことを願って、開催しています。



本郷神社祭活性化事業。

2019/10/19(土)本郷まちづくり協議会

高齢化が進み、お祭りに、だんだんと参加者が少なくなるなか、本郷では、まち協役員・神社役員で、秋祭りみこし実行委員会を結成して、餅つき作業や宵宮祭準備を行うとともに、神輿を出して、本郷全域を練り歩き、お祭りが盛り上がるように活動しています。



第8回上龍門地域探訪。

2019/11/2(土)上龍門地域まちづくり協議会

上龍門地域のルーツとなる、吉野町山口を探訪しました。龍門岳の麓には、龍門寺跡があり、龍門の滝は、昔からの名所です。山口神社では、宮司さんから説明をいただきました。菅生寺では、歴代天皇の肖像画を見学するとともに、西連寺の「龍門大仏」にお参りしました。





大宇陀地域まち協通信⑤

令和元年度
特集号

政始散策ウォーキング。

2019/11/3(日)大宇陀政始まちづくり協議会

秋も深まる自然美の中で、健康増進そして政始地区の発見と親睦を深めることを目的に、第3回目政始散策ウォーキングが開催されました。今回は、政始地区の南部地区で、白鳥居神社、(榊)吉岡麵業、式台岡田小秦命神社を散策、それぞれで現地解説をしていただき、小和田集落センターでは、ボランティアガイドの会の協力により、地域の歴史にまつわる話を紙芝居で上演してもらいました。天候にも恵まれ、楽しい一日となりました。



南部ふれあいデー。

2019/11/10(日)おおうだ南部地域まちづくり協議会

今年で第6回目となる「南部ふれあいデー」。従来は、7月に開催していましたが、荒天のため延期となっていました。午前中は、各地域のクリーン活動とダム周辺の草刈・清掃活動。午後は、交流会を開催し、子どもから高齢者の方まで多くの方が参加され、カラオケなどみんなで楽しみ、大いに盛り上がりました。まち協では、世代間交流を通して、地域への愛着を深め、顔の見える地域づくりをめざして取り組んでいます。



人と防災未来センターへ、視察研修。

2019/11/17(日)神戸まちづくり協議会

阪神淡路大震災の経験と教訓を後世に伝え、これからの備えを学ぶ防災学習施設である「人と防災未来センター」への視察研修を行いました。今回は、ボランティアの語り部さんから被災体験の話を伺うとともに、東日本大震災被災地の3Dドキュメンタリー映画を鑑賞しました。改めて地震の凄まじさ、怖さを見聞きすることで、これからの減災に向けた対応を考えさせられた研修となりました。



第5回防災訓練。

2019/11/17(日)上龍門地域まちづくり協議会

地域や近隣の人たちが協力して、避難行動の確認を行うとともに応急対策についての知識と技術を身につけることで、一人ひとりの防災意識の高揚と、地域住民の自覚と連帯感を強め、防災に強い地域づくりを進めることを目的に、第5回防災訓練を行いました。100名あまりが参加、土砂災害から身を守るポイントについての防災講話とAED操作の実技演習、非常用炊飯袋でご飯を炊く、炊き出し訓練を行いました。





大宇陀地域まち協通信⑥

令和元年度
特 集 号

第 3 回たいけんクラブ「かまどでごはん炊き」。

2019/11/23(土)上龍門地域まちづくり協議会

田原の片岡さんの協力をいただき、かまどを使ってのご飯炊きを体験しました。昔の台所の説明から始まり、薪割り、大きな釜でのお米を研ぎ、そして、火を燃やしていく。みんな興味しんしんで、見入っていました。ふんわりと炊き上がったごはん。何とも言えない、いい香りです。田原集会所に戻って、おにぎりをつくり、みんなで、美味しく頂きました。



政始まち協、うだ産フェスタ。

2019/11/30(土)~12/1(日)大宇陀政始まちづくり協議会

健康福祉部会のメンバーを中心に、今年もうだ産フェスタに参加しました。ブースには、まち協のぼり旗を設置するとともにスタッフ全員がお揃いエプロンを着用しました。メニューは、豚汁、まなホットケーキ、ドリップコーヒーを用意しました。たくさんの方が来店され、予定している数があったという間に完売してしまい、盛況のうちに終わることが出来ました。



おおうだ南部地域まち協、うだ産フェスタ。

2019/11/30(土)~12/1(日)おおうだ南部地域まちづくり協議会

宇陀川源流の清流水とホタル飛び交う豊かな自然に育まれたお米、おおうだ南部産の「清流水」を販売しました。まち協のお米部会が担当です。品種は、コシヒカリをはじめ、ヒノヒカリ、ヒトメボレがあります。ブースでは、新米を炊いたおにぎりのふるまいがありました。また、持ち帰ってすぐ炊けるように、白米3kg小袋も用意されており、購入者の方には好評でした。



第 48 回かぎろひを観る会。

2019/12/13(金)宇陀市観光協会

旧暦の11月17日にあたる12月13日第48回かぎろひを観る会が開催されました。かぎろひの丘万葉公園では、かがり火焚かれ、ピアノと篠笛のデュオグループ「フォレストィックス」の演奏、「軽王子(文武天皇)の古墳と藤原京」と題して今尾文昭の講演、かぎろひ短歌作品の入賞作品の紹介が行われました。残念ながら、かぎろひが現れることはありませんでした。次回は、2020年12月31日に開催されます。





大宇陀地域まち協通信⑦

令和元年度
特集号

早稲田大学卯月教授の授業。

2019/12/21(土)宇陀松山初市実行委員会

「こどものチカラを信じよう」～まちを変えるのは子ども達～卯月教授の町おこしの勉強をしました。教授が指導し地域の子ども達と一緒にやって行った五つの町おこし事例をDVDやパワーポイントで説明を受けました。私たちには、「自分の意見をいう権利」があり、「自由で鋭い感性」をもち、「大人を動かすチカラ」で「まちや社会を変える」ことができるということを教わりました。



「減災しおり」を作成しました。

2020/1/31(金)神戸まちづくり協議会

神戸まち協では、災害に備えた「減災しおり」を作成しました。大きさはA5サイズとなっていますが、持ち歩きができるよう折りたたみ式で、コンパクトになります。このしおりには、①非常時に備える3ステップ②備えを進める減災グッズのチェックリスト、そして、「どこに逃げるか」避難場所の確認表を載せています。普段から携帯してもらい、防災意識を高めて、少しでも災害を軽減出来ることを目的にしています。



うだ初えびす。

2020/2/11(火)宇陀松山まちづくり協議会

宇陀松山、下本の恵比寿神社において、うだ初えびすが行われました。開催日を11日(祝)に変更して4年目となり、すっかり定着しました。市民ブースの出店も増えてきました。福娘やちびっ子福娘もあり、紙芝居や宇陀ボランティアガイドの方々による松山まちなみ観光ツアー、富くじなどの催しも開催され、多くの人で賑わいました。



かき餅作り。

2020/2/11(火)おおうだ南部まちづくり協議会

恒例のかき餅作りが行われました。全部で四日間の工程となり、みなさんが参加して一緒に行くのは、二日目のかき餅つきと、四日目のかき餅切り、陰干し準備になります。参加者の方々も手慣れた手つきで作業を進めていきます。かき餅切りでは、上手にスライスし、大きさを揃えてカットし、陰干し準備として、縄で括り付けながら束をつくり、吊るしていきます。今年もおいしいかき餅ができました。





大宇陀地域まち協通信⑧

令和元年度
特集号

認知症サポーター養成講座を開催。

2020/2/16(日)上龍門地域まちづくり協議会

今年健康推進講座は、「認知症サポーター養成講座」として、榛原篠楽にある「多機能型介護ホームうだの里」の芳野正裕さんから認知症に関する説明を受けました。認知症サポーターとは、認知症についての正しい知識や対応の仕方を理解している人のことです。まち協では、認知症になっても安心して暮らすことができる地域づくりを目指します。講演終了後、参加者全員で記念撮影を行いました。



お口の健康と詐欺予防の講習会。

2020/2/19(水)北辰地域まちづくり協議会

のよりふれあいの館で、いきいきと健康にすごしていくために、お口の「健康講座」そして、詐欺でだまされないよう「防犯講習会」を開催し、多くの方が参加しました。歯周病と全身の病気の関係や口腔ケアについての話、詐欺被害を未然に防ぐため、いろいろな事例や、実演を含む話をいただきました。まち協では、これからも地域の安全・安心に向けた取り組みを行っていきます。



名所旧跡の説明板と案内板を設置。

2020/3/22(日)上龍門地域まちづくり協議会

地域振興部会では、地域探訪で訪れた上龍門地域の7自治会で9か所の名所旧跡に説明板、そして、道路から離れた場所では、案内板も設置しました。歴史あるこの地域の再発見、また、この地を訪れていただけるきっかけになることを願っています。



「上龍門地域探訪」冊子が出来ました。

上龍門地域まちづくり協議会

上龍門地域内で、お互いに理解を深める取り組みとして、7つの自治会を4年かけて、探訪しました。その集大成として、配布資料を基本として、新たな資料集の編集を行い、さらに沿革年表と提供を受けた昔の写真を加えて、「上龍門地域探訪」を発行しました。ここには、地域の良さや地域で守られている宝物がぎっしり詰まっています。



『大宇陀地域まち協通信』は、大宇陀地域内のまちづくり協議会が取り組む活動や情報、また地域の各種行事などを随時に紹介しています。 大宇陀地域事務所 ☎0745-83-2251 増田地域づくりアドバイザー【大宇陀地域まち協通信特集号発行：令和2年4月】